

日本一幸せを感じられる自治体を目指して

珠洲市長 泉谷 満寿裕



東京奥能登応援団の会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。先般の珠洲市長選挙におきまして、多くの市民の皆様からご信任をいただき、引き続き市政を担わせていただくこととなりました。これまでの四年間を踏まえてのことでございますので、誠にありがたく感じておりますし、また、市民の皆様の大きなご期待にお応えしなければならないという責任の重さを感じております。

珠洲市の最大の課題は、経済を活性化させ、若い方に定着していただくことです。これまで、本市の強みである「食」を中心に、交流人口の拡大と本市の基盤産業である農林水産業の振興を組み合わせて、活性化を図ってまいりました。「里山里海自然学校」や「交流施設狼煙」、「飯田わくわく広場」、「すずなり館」など、礎となる施設を整えることができましたが、今後さらに、活性化の拠点、観光の拠点を市内各地に整備し、公共交通体系を見直すことによって結び、活力ある豊かな珠洲市を築いてまいりたいと考えております。

そして、高齢者や障害を持つ方、次代を担う子どもたちに配慮し、活き活きと安心して暮らせる住みよい珠洲市を築いてまいりたいと考えております。

少子高齢化が進む珠洲市にとって、この十年が正念場であります。珠洲市には可能性があります。底力があります。市民の皆様と行政が一体となつて取り組めば、必ずや珠洲市の未来を切り拓くことができるかと確信しております。

会員の皆様の視点からのアドバイスも、ぜひ、活かしてまいりたいと考えております。また、「ふるさと納税制度」を通して、応援いただければ幸いに存じます。

東京奥能登応援団の今後のご発展と、会員皆様のご健勝、ご活躍を心よりご祈念申し上げます、ご挨拶いたします。

横浜・總持寺み霊まつりにキリコ初登場

～珠洲のキリコに続いて、能登町と輪島市のキリコ各1基が首都圏に！～

御陣乗太鼓とキリコ祭りのコラボレーションで奥能登の夏祭りを演出します！！

7月18日(日)18:00 — 總持寺境内 (4面に続く)

「東京奥能登応援団のホームページ」アドレスは <http://okunoto.net> です。

いざむ

アイデンティティ ⑦

高僧鑑真和上の心眼に珠洲の海

私たちは中学1年の時、戦後間もないこととて自作の草鞋を履き米3合持参で一泊の遠足に出た。行先は慈岩に象徴される曾々木海岸。朝日の昇る穏やかな内海側から、岩山絶壁が海にせり出し夕日が海に沈む対照的な外浦の自然学習であった。

当時の曾々木・真浦・仁江海岸のいくつかのトンネルを潜り抜け、海岸べりの崖につけられた小径をつたい歩き、磯部の岩礁の色合いに怒涛荒れ狂う厳冬の様をイメージした。何よりも初めて見た沖に沈む太陽の美をシルエットのようになんかに残像となっている。

昭和48年1月、東山魅夷画伯は私たちと同じコースを訪ねられている。画伯が残した私記に、「海は見渡す限り、白い激しい咆哮と混沌である。磯に打ち付ける波の沫が道路に襲いかかり、私の頭上に降る。白い泡の塊が、谷間にひしめき漂い、それが空中に吹き上げられて、岩の上や路面にひらひらと舞い落ちて止まっている。すぐ、消えてしまっても見えない。これは、浪の花と呼ばれ、波風荒れ冬の奥能登で見られる珍しい現象である。……風景的には、今が最も勝れていると思う。空、波、岩の情景を、しっかりと眼底に焼き付けるように見つめる。」(「唐招提寺への道」)と。

画伯は何故寒中奥能登へ。それは、唐招提寺御影堂「宸殿の間」の障壁画制作のための旅であった。唐招提寺は、唐の高僧鑑真和尚が建てられ、御影堂「松の間」に尊像が拝される。ご承知の通り、和上は天平勝宝5年(753)の不撓不屈の精神力で妨害・難破・漂流の12年にわたる苦難の末盲目となるも6回目に遂に来朝して、日本の仏教(戒律)、文化に寄与した業績は測り知れないものがある。

障壁画は和上の御厨子のある「松の間」と「宸殿の間」の境となる襖である。画伯は和上の心眼をうつし「濤声の間」とする構想で荒々しい海を巡らされたのであろう。構図のどつしりとして毅然とした岩や右方から左へと打ち寄せる白い波頭、北陸海岸は能登の、山陰は青海島などがモチーフとなっているのである。

私はこの名品・障壁画を拝観した時、遠足の西海を想い、千里浜の何段もの白い綿を水平に並び立たせて渚に寄せる壮大に砕ける響きを聞いた。

(押上武文〈府中市・宝立町出身〉)

産 経 報 聞

平成 22 年 (2010 年) 3 月 31 日 水曜日



東京の銭湯で見附島が見えます

「湯に浸かりに行つて見ませんか！」

石川・見附島 銭湯が結んだ縁

銭湯の背景画の定番といえる富士山だが、東京都内の銭湯を中心に石川県にある見附島（通称・軍艦島）の絵が増え始めている。石川県の地元も感激し、絵の作者でペンキ絵師 46 年のキャリアを持つ中島盛夫さん（64）「練馬区」を観光大使にする話が持ち上がっている。

能登半島沖に浮かぶこの小さな島は主に珪藻土でできていることで知られ、その風貌から軍艦島と呼ばれている。その絵柄が練馬区のニュー銭湯和倉で描かれていることを、見附島観光協会が 2 年前の夏、偶然インターネットの検索で知った。わが郷土のシンボルが東京で描かれていることに驚き、同協会は作者の中島さんと庶民文化研究家の町田忍さん（59）を見附島に昨年招いた。

写真をもとに「イメージで描いていた」という中島さんだが、島を初めて見てからは、「引き込まれるような魅力がある」と本格的に描き始め、東京、横浜、川崎の銭湯でこの絵師・中島さん 観光大使へ 1 年約 10 軒描き、トータルでも 30 軒以上に達した。

2 月中旬には同協会の田崎正彦会長（65）ら 11 人が上京し、見附島が描かれている銭湯を見学。見附島のある珠洲市では中島さんを観光大使にする案が浮上しており、ペンキ絵を紹介しての交流はますます活発になりそう。

1 月に描き上げた、一番新しい見附島の背景画をながめる中島盛夫さん（左）と町田忍さん（中央）

＝東京・西小山の東京浴場

東京・神奈川で「見附島」の壁画がある銭湯 ● 銭湯背景絵師 中島盛夫氏制作

品川区小山 6-7-2
品川区西五反田 6-18-3
大田区南六郷 1-5-17
江東区亀戸 3-11-10
江東区亀戸 6-49-14
台東区東上野 5-4-17

東京浴場 女湯
松の湯 女湯
太平湯 女湯
天神湯 男湯
富山湯 女湯
寿湯 男湯

江戸川区西葛西 1-12-17
練馬区貫井 1-17-4
練馬区上石神井台 6-19-26
武蔵野市吉祥寺本町 1-18-9
横浜市磯子区中原 4-26-13
川崎市川崎区浅田 4-3-10

（庶民文化研究所

兼の湯 女湯
ニュー銭湯和倉 男湯
たつの湯 女湯
よろず湯 女湯
杉田湯 男湯
御幸湯 男湯
町田 忍所長 調べ

「すすろものがたり」18号（昭和30年正月月上旬発行から）

「能登弁を思い出して見ませんか」

民俗資料 「トンと昔あった」とい 坂下喜久次

少年時代にとこと燃えるいなかの火にあたりながら、祖母に「むかし」を聞いたことも忘れられないなつかしい思い出の一つである。

「はよ昔かたらしま」……とせめると草鞋の緒をたて乍ら「とんと昔あった」とい、何時も同じ話ながらもあかんと聞いていたものだった。祖母が死んで二十年、学問とは古いものはどうでもよいので、常に新しいものでなければ駄目だと思いつづけてきた私は、今になって過去をしらなければ現在がわからないということに気がつきました。そして百年前の事が、いや五十年前の事がわからない、わからなくなりつつあるということに気づいた私は、断然歴史研究に一生を過ごそうと思いました。

さて祖母がいないので私は、この歳になつて父母に、動物報恩譚に一種である「舌切雀」の話の聞きまし。ところが二人の話にそれぞれ違う点があるのです。母親は柳田生まれですから違うのかも知れません。一先づ記します。

◎ 舌切雀 (その一) 父(六二)

とんと昔あったとい、爺さんと婆さんと屋根のいたとい、穂が三穂あったとい、婆さんに一穂は飯にたけ、一穂はおかいにせ、一穂はのりにたけて言たとい。婆さ婆さ糊どこへやったとい、オイ(台所)の棚にもないわかい。メンジャ(水屋)の棚にもないわかい。

雀やなめてしもうたわかいにて婆さ舌切雀の舌を鉄に切つてたしてやつたとい。爺さまさかしに行つたとい。そしたら一番始めにこんぼ(牛蒡)洗いがおつたので「こんぼう洗い様、こんぼう洗い様こへ舌切雀が通らんだかい」そしたら「こんぼう三本食べればおしえてたあしる」てて言つたとい。こんぼう三本食べたら「向こうににんじん洗いがおるさかいにんじん洗いとえ」てていったとい。

(次号につづく)



「東京珠洲会」総会

9月26日(日) 14:00
御徒町「池田屋」

台東区上野3-27-12 (03-3836-0445)
JR御徒町駅前 吉池ビル7F

●お問い合わせ・参加申し込みは

谷克巳 会長 Tel 03-3821-0540

珠洲市観光大使・珠洲春希さん出演
「宝塚歌劇団—蘭寿とむコンサート」



9月15日(水)
—17日(金)
世田谷区三軒茶屋
人見記念講堂

【お申し込み締切り日】 8月5日(木) 必着
〒158-0082 東京都世田谷区等々力3-21-19
ラ・パリオ等々力504 園田貴子宛 「すずの会」
TEL 090-3105-4433
E-mail ku-chan.tk110@docomo.ne.jp

第4回首都圏いしかわ交流会

8月22日(日) 12:00—14:00

グラントプリンスホテル赤坂「五色」

千代田区紀尾井町1-2 03-3234-1111

会費 5,000円

懇親会形式での交流、親睦会

ふるさと名産品の販売

できごと

飯高同窓会東京支部総会開催される

5月22日千代田区・グラントアーク半蔵門において、飯田高校同窓会東京支部総会が約90人で開催された。

表久雄支部長が「同窓生の絆を大切にしよう」と挨拶、次いで珠洲からの来賓の坂尻忠秀飯田高等学校長が祝辞で珠洲実業高校と統合した新生飯田高校の現況を、矢田勝治同窓会会長が本部の活動状況を報告、谷辰夫監事が東京の事業報告を行い、表支部長の再任を決めた。

松尾式之東京純心大学学長(12回生)が「現代アメリカの明と暗」と題し記念講演を行い、参加者の最古参・谷克巳顧問(中14回生・東京珠洲会会長)の乾杯で懇親会となった。

本部役員を擁し12人参加の18回生や初参加を含む6人参加の26回生の意気高く、能登のまつりのビデオ放映や飛び入りの「木遣らげ」に盛り上がった。途中、



石川県空港企画課表正人課長から「能登空港存続のための搭乗率確保のご協力を」や平蔵歳吉氏から「ふるさとの活性化に都会の支援」などふるさとの切実なる呼びかけも続いた。最後は校歌を合唱し再会を約して閉会となった。

◎東京でのふるさと行事案内

9月8日～14日 そごう八王子店

第5回金沢・能登のれん市

9月9日～15日 東武船橋店

第23回北陸三県の物産展

9月16日～23日 福田屋宇都宮店

第1回金沢・能登展

9月25日(土) 池袋サンシャイン

ワールドインポートマート4階

石川県に就農を希望する新規就業相談会

「新農業人フェア2010」

◎能登は夏祭りシーズンだ!!

●7月2日(金) 3日 宇出津あばれ祭り 能登町宇出津

●7月19日(月) 21日(水) 飯田燈籠山祭り 飯田町

●7月27日(火) 恋路の火祭り 能登町恋路

●8月7日(土) 七夕祭り 宝立町、上戸町

●8月13日(金) 砂取節祭り 馬繰町

●8月16日(月) 飯田高校同窓会総会 珠洲商工会議所

●8月22日(日) 25日(水) 輪島大祭 輪島市

●9月10日(金) 11日(土) キリコ祭り

蛸島町(早船狂言) 三崎町寺家

●9月14日(火) 曳き山祭り 上戸町、

●9月14日(火) 15日(水) キリコ祭り(奴振り) 正院町

●9月16日(木) 柳田大祭 能登町柳田

7月18日(日) 18:00 — 總持寺 み霊祭り

キリコ担ぎ手募集！！

— 15:00 から境内受付で参加登録 —

参加費 1,000 円 + 貸し半纏 1,000 円 (半纏買取 5,000 円)

● 15:00 — 担ぎ練習 ● 18:00 — 境内巡行 (終了 20:30)

参加上のお願ひ

- 半纏、足袋 (雪駄) でご参加ください。
- 行事中の飲酒は禁止です (終了後の反省会で食事等の準備あり)
- 男子更衣室がありませんので貴重品は持たないでください。
(女子更衣室あり、駅ロッカーのご利用も)

— 見物は隨意で自由に — 「激励」「奉納」は歓迎！！

お問い合わせ

東京で能登の祭りをやろう会 八木淳成 03-3989-1808

東京奥能登応援団 光眞 章 090-8876-4901

門前夏季例大祭実行委員会・高作昌年委員長からのメッセージ

来年8月19日～21日石川県門前町から大挙して鶴見を訪問し、總持寺の奇祭「ごうらい祭り」を披露しようと準備を進めています。大本山移転百年を機に門前と鶴見の関係を強く交流を深めて行きます。東京門前会、東京輪島会、東京奥能登応援団、東京で能登の祭りをやろう会をはじめ首都圏のふるさと会の皆様の絶大なるご支援をよろしくお願いいたします。



※ 曹洞宗大本山總持寺

石川県門前町にあった諸獄寺を1321年太祖榮山禪師が諸獄山總持寺と改められたのが始まりです。明治の大火を機に明治44年大本山が横浜市に移転しました。今年は移転99年になります。来年8月移転百年を記念し門前町の実行委員会 (委員長・高作昌年輪島市議会議員) が「ごうらい祭り」(神輿、獅子舞、踊りなど) を伴い鶴見で交流を行う計画です。

●所在地 横浜市鶴見区鶴見2-1-1

JR京浜東北線 鶴見駅西口より 徒歩7分
京浜急行 京急鶴見駅より 徒歩10分



9月18日(土)・19日(日)
板橋区大山
ハッピーロード商店街
今年も飯田商店街が店出し
「珠洲物産展」

アンテナショップ「とれたて大和」
神奈川県大和市に
珠洲市の特産品が並びました！

6月12日大和駅西側プロムナードにオープン。和菓子、洋菓子、ソーセイジなど大和市の推奨品や市内で取れた農産物のほか、秋田、山形、千葉、山梨の6市の名産品と並んで「珠洲市のブース」で干物・塩などの特産品が陳列・即売されています。
お立ち寄りいただき、懐かしい能登の味覚をお買い求めください。

年中無休 営業時間 10:00-19:00 TEL240-8340
「とれたて大和」 <http://www.yamato-kasseika.jp/>



大相撲平成二十二年五月場所成績

幕下西二四	玉大輝	片男波	三勝四敗	久山 毅
幕下東三〇	坂口	能登町	四勝三敗	坂口靖幸
幕下西四四	寺下	五ノ井	(金沢市工・東洋大)	
三段目西四	松緑	阿武松	六勝一敗	寺下隆浩
三段目西七四	能登東	阿武松	六勝一敗	(金沢市工・東洋大)
三段目東八四	駿馬	能登町	一勝六敗	藪下哲也
序二段西二一	能登櫻	玉ノ井	四勝三敗	三瀬功太
		間垣	(飯高・杏林大)	
		阿武松	六勝一敗	中板秀二
		阿武松	六勝一敗	島和也
		能登町	(金沢東高)	

事務局から

石川県とも縁のある横浜市鶴見の總持寺に能登のキリコが2基搬入され間もなくお寺の行事に参加します。キリコは、何基か並んで太鼓・鐘を打ち鳴らし練り歩いてこそ祭りの趣が出ます。珠洲のキリコと合わせて輪島と能登町の3基のキリコがそれぞれの地域出身者の拠りどころとなり、能登人の心意気を見てもうう行事に発展することを大いに期待しています。

老いも若きも 男も女も、大勢の担ぎ手集まれ——！

(事務局 光眞)

制作

株式会社警察研修社 TEL 03-3365-3829 info@kks.jp